

開催  
案内

10<sup>th</sup>  
Anniversary  
\*\*\*\*\*2008-2018\*\*\*\*\*

# リカバリー 全国フォーラム 2018



リカバリーを実現するサービスを求めて  
ピアサポートの役割と可能性



9.16 **日** - 17 **月祝**

帝京平成大学 池袋キャンパス 本館

主催 精神保健福祉会 地域精神保健福祉機構 (コンボ)

FOLLOW US ON TWITTER  
@recoveryforum

LIKE US ON FACEBOOK!  
facebook.com/recoveryforum



COMHBO  
地域精神保健福祉機構  
Community Mental Health & Welfare Bonding Organization

〒272-0031 千葉県市川市平田 3-6-1 トメックスビル2F  
Tel.047-320-3870 / Fax.047-320-3871 <https://comhbo.net>



# リカバリー 全国フォーラム 2018

## リカバリーを実現するサービスを求めて ピアサポートの役割と可能性

リカバリー全国フォーラムは今年記念すべき第10回を迎えます。毎年2日間にわたり1400人を超える参加者を集めて開催して来ましたが、回を重ねる中で、当事者・家族・精神保健福祉・医療関係者・市民など職種・所属を超えた仲間が全国から集い、活発な議論を行う場として定着しています。

記念すべき第10回フォーラムでは、これまでフォーラムで取り組んで来た「リカバリー志向サービスへの転換」の課題を実現する主体として、近年世界的に注目されているピアスタッフ、そして当事者の役割に目を向け考えてみたいと思います。副題の「ピアサポート」には、ピアスタッフや当事者が当然「主役」として含まれます。それとともに、家族や支援者、市民など様々な立場の人たちの「人のつながり」も、この言葉の中に盛り込みたいと思います。その上で、「リカバリーを実現するサービス」に向けて、それぞれの役割と可能性を皆さまと共に議論したいと考えています。

多くの皆さまが全国から集い、積極的にご参画いただくことを心よりお待ちしております。

日程 2018 9.16 日 - 17 月 祝

主催 認定特定非営利活動法人 地域精神保健福祉機構 (コンボ)

会場 帝京平成大学 池袋キャンパス 本館  
▶ JR池袋駅東口から徒歩12分

定員 1200名

 FOLLOW US ON TWITTER  
@recoveryforum

 LIKE US ON FACEBOOK!  
facebook.com/recoveryforum

### 後援団体 \* 昨年度の後援団体に申請中/申請予定、順不同・法人種別略

- 内閣府政策統括官(共生社会政策担当) ● 厚生労働省 ● 東京都 ● 高齢・障害・求職者雇用支援機構 ● 全国社会福祉協議会 ● 東京都社会福祉協議会
- 全国精神保健福祉会連合会 ● 全国精神障害者団体連合会 ● 東京都精神障害者団体連合会 ● 日本自閉症協会 ● 日本てんかん協会 ● 全国手をつなぐ育成会連合会
- 日本難病・疾病団体協議会 ● 日本精神科看護協会 ● 日本精神保健福祉士協会 ● 全国精神保健福祉相談員会 ● 精神科作業療法協会 ● 日本ピアスタッフ協会
- 日本看護協会 ● 日本作業療法士協会 ● 日本社会福祉士会 ● 日本介護福祉士会 ● 日本ソーシャルワーカー協会 ● 全国保健所長会 ● 全国精神保健福祉センター長会
- 全国自治体病院協議会精神科特別部会 ● 日本精神科病院協会 ● 日本精神神経科診療所協会 ● 日本医師会 ● 全国精神障害者地域生活支援協議会
- 日本精神保健福祉事業連合 ● 全国精神保健職親会 ● 全国精神保健福祉連絡協議会 ● 日本精神保健福祉連盟 ● 日本精神衛生会 ● 日本うつ病センター
- 日本いのちの電話連盟 ● 日本障害者リハビリテーション協会 ● きょうざれん ● 日本障害者協議会 ● 日本ソーシャルワーク教育学校連盟 ● 日本精神神経学会
- 日本総合病院精神医学会 ● 日本精神科救急学会 ● 日本小児精神神経学会 ● 日本精神保健看護学会 ● 日本精神障害者リハビリテーション学会
- 心理教育・家族教室ネットワーク ● ACT全国ネットワーク ● 日本臨床心理学会 ● 日本スポーツ精神医学会 ● 日本社会福祉学会 ● 全国救護施設協議会
- 日本学校保健会 ● 全国養護教諭連絡協議会 ● NHK厚生文化事業団 ● 東京都医学総合研究所

### 企画委員長 高橋清久 (認定NPO法人地域精神保健福祉機構 アドバイザー)

### 企画副委員長 樋口輝彦 (一般社団法人日本うつ病センター/六番町メンタルクリニック) 秋山剛 (NTT東日本関東病院精神科)

### 企画委員 \* 敬称略・順不同

- 相澤和美 (地域精神看護ケアネットワーク/国際医療福祉大学大学院) ● 有村律子 (埼玉県精神障害者団体連合会・ポプリ) ● 安西信雄 (帝京平成大学)
- 伊藤順一郎 (メンタルヘルス診療所しほふぁーれ/認定NPO法人地域精神保健福祉機構) ● 宇田川健 (認定NPO法人地域精神保健福祉機構)
- 大島巖 (日本社会事業大学/認定NPO法人地域精神保健福祉機構) \* 企画委員会総括幹事 ● 加藤大慈 (戸塚西口りんどうクリニック)
- 川口敬之 (NPO法人精神科作業療法協会/北里大学) ● 香田真希子 (目白大学) ● 島本禎子 (杉並家族会/NPO法人あおほ福祉会)
- 竹内政治 (さいたま市精神障害者当事者会ウィーズ/日本ピアスタッフ協会)
- 田中直樹 (NPO法人あおほ福祉会/NPO法人全国精神障害者地域生活支援協議会) ● 仲野栄 (一般社団法人日本精神科看護協会) ● 中村亮太 (横浜市立大学)
- 福井里江 (東京学芸大学) ● 藤野英明 (横須賀市議会議員) ● 増川信浩 (WRAPファシリテーター)
- 四方田清 (公益社団法人日本精神保健福祉士協会/順天堂大学)

9:30	受付開始
10:00 - 10:15	主催者挨拶
10:15 - 12:15	<p><b>基調講演</b></p> <p><b>当事者とピアスタッフが進める リカバリー志向サービスに向けて</b> アメリカの現状からみる日本の可能性</p> <p>講師 相川章子 (聖学院大学)</p> 
12:15 - 13:30	昼休み *13:20 - 13:30 ご案内タイム
13:30 - 14:50	<p><b>トークライブ</b></p> <p><b>私にとってのリカバリー</b> 私がリカバリーフォーラムから持ち帰りたいこと2018</p> <p>宇田川健(認定NPO法人コンボ)、竹内政治(さいたま市精神障がい者当事者会ウィーズ)</p>
15:10 - 17:40	<p><b>分科会</b></p> <p>*詳細は次ページをご覧ください</p>
18:00 - 20:00	懇親会

9:00	受付開始
9:30 - 11:45	<p><b>シンポジウム</b></p> <p>リカバリー志向サービスを進める 当事者・ピアサポート・ピアスタッフの役割と可能性 その現状と、育成・サポートの体制に注目して (仮)</p> <p>座長 大島巖 (認定NPO法人コンボ)</p> <p>シンポジスト 磯田重行(日本ピアスタッフ協会)、佐々木理恵(NPO法人ゆるらリカバリーカレッジたちかわ)、 藤田英親(SHARE普及推進委員会・国分寺すずかけ心療クリニック)、ほか</p>
11:45 - 13:00	昼休み
13:00 - 15:30	<p><b>分科会</b></p> <p>*詳細は次ページをご覧ください</p> <p><b>特別セミナー</b></p>
15:50 - 16:40	<p><b>クロージング</b></p> <p>認定NPO法人コンボ 司会 高橋清久(アドバイザー) &amp; 大島巖(代表理事) &amp; 宇田川健(共同代表)</p>

※プログラム・出演者は変更の可能性があります。

## リカバリー宣言2018 ～僕たちのピアサポート：リカフォ×きらりの集い～

1 今年は、「きらりの集い」とのコラボ企画です。「きらり」は、ピアサポートのイベントを各地で行ってきている活動体で、今年度の島根で七年目となります。今年で10回目の「リカバリーフォーラム」とのコラボ、テーマは「僕たちのピアサポート」。二つの異なる流れが交わる時に、生まれるのは何か？ 乞う、ご期待！

きらりの集い2019島根実行委員のみなさん：原敬（松江保護観察所）、ほか＋増川ねてる（WRAPファシリテーター）

ワーク  
ショップ

## ピアサポートの部屋

2 今年のピアサポートの部屋は、ゆっくりできる空間を目指します。忙しいリカバリーフォーラムの中で、のんびり、みんなでおしゃべりしましょう。

有村律子（埼玉県精神障害者団体連合会ポプリ）、宇田川健（認定NPO法人コンボ）

ワーク  
ショップ

## IMR2018 ～いまからみんなでリカバリー～（Illness Management and Recovery：疾病管理とリカバリー）

3 IMR はリカバリーにとても有用なプログラムです。IMR では最初にリカバリーについて話し合い、1人1人の目標をつくり、それを実現するために病気やストレスの対処などについて、みんなで語り合いながら学んでいきます。分科会ではIMRの説明のほかに、IMRを実践している施設から、IMRがリカバリーにどう役立ったか、また率直な感想を当事者と実践者が話します。

藤田英美、加藤大慈、塚田尚子、内山繁樹、永瀬誠、吉見明香、中村亮太、渡辺厚彦、中村正子、岸貴雅、齊藤祥子、生活支援センター西の皆さん、鷹岡病院の皆さん

シンボ  
ジウム

## 当事者の子育てを支えるための家族丸ごと支援

4 精神障がい者の結婚、子育ては当たり前の時代となりつつあります。この分科会では、地域のサポートを受けながら、子育てをしている当事者に体験を語って頂きます。また、配偶者、子どもの立場の家族にも、それぞれの抱える困難とともに、家族自身のピアサポートについて語って頂きます。その上で、当事者にとつての結婚、子育ての意味を考えるとともに、家族丸ごと支援のあり方を探ります。

横山恵子（埼玉県立大学）、蔭山正子（大阪大学大学院）、前田直（杏林大学；配偶者の会代表）、子育てをされている当事者の方、精神疾患の親をもつ子どもの立場の方

シンボ  
ジウム

## 働くことについて考えよう

5 働こうと思ったきっかけや職探しについて、働いてからの喜びや苦労についてなど、働くことに関するあれこれを経験者から直接聞いてみましょう。あなたにとつての「働くこと」を考えるきっかけにしませんか。

岡田奈央子・山崎恭平・江口みのり（NPO法人NECSTビルド）&ビルド卒業生の皆さん

シンボ  
ジウム

## IPS：個別就労支援 ～リカバリーにおける働くことの意味～

6 「リカバリーにおいて“働く”ことは、重要な位置をしめる」と言われていますが、実際自分にとって「働く」ということはどんな意味を持つのかを、改めて考えてみませんか？新たな自分との出会いがあるかもしれません。

本多俊紀（NPO法人コミュニティ築創）、池田真砂子（JIPSA）、山本大伸・K.A.（IPS利用者）、大島みどり（NPO法人NECST）

シンボ  
ジウム

## 医療の場：ピアサポートの可能性と役割を未来から語るダイアログ（Anticipation Dialogue）

7 精神医療の場には、リカバリーを実現するサービスはあるのか、という“懸念”“不信”をとまなう「行き詰まり感」があります。しかし、医療の場においてもリカバリー実現のため、仲間同士の支え合い（ピアサポート）が注目されています。この分科会では、ピアサポートの可能性と役割を、未来語りのダイアログ（Anticipation Dialogue）を用いて話します。当事者・ピアスタッフ・家族・専門職など皆で、リカバリー志向サービス実現への行動プランについて対話しましょう。

相澤和美（国際医療福祉大学大学院）、川口敬之（NPO法人精神科作業療法協会）、佐々木理恵（一般社団法人WING-NETWORKすべいろ）、杉山悠（訪問看護ステーションKAZOC）、白木孝二（Nagoya Connect & Share）

シンボジウム  
&  
グループ  
ディスカッション

## 家族にも役立つ訪問支援 ～メリデン、オープンダイアログ、ACT～

8 いろいろな分野において、訪問支援が拡大する機運は高まる一方にあります。そのような中、当事者主体の支援が少しずつでも熟れてきているのに比べると、家族を主体に据えた支援というものはまだまだ少ないです。この分科会では、家族のニーズに応えたいという思いから、様々な視点から家族のリカバリーに焦点を当て、家族にこそ役立つ訪問支援についての対話を試みます。

梁田英磨（東北福祉大学せんだんホスピタルS-ACT）、ご家族の方（埼玉県「この会」）、上久保真理子（びあくクリニック）、三ツ井直子（訪問看護ステーションKAZOC）、ACT実践者、白石弘巳（なでしこメンタルクリニック）

シンボ  
ジウム

## オープンダイアログ ～7原則のレクチャーと対話実践のワーク～

9 オープンダイアログは、フィンランド西ラップランド地方で開発された地域精神医療のアプローチです。オープンダイアログ・ネットワーク・ジャパン（ODNJP）は、2018年3月、「オープンダイアログ対話実践のガイドライン」を発表しました。本分科会では、このガイドラインにもとづいて、ワークを交えながらオープンダイアログの思想と原則を学びます。

オープンダイアログ・ネットワーク・ジャパン（ODNJP）：石原孝二（東京大学）、福井里江（東京学芸大学）、森田展彰（筑波大学）、岩波孝穂（順天堂大学）、ほか

ワーク  
ショップ

## 施設から地域へ、地域から職場へ

10 病院から地域への移行および就労が焦点化される中、どのように病院から地域へと当事者が復帰し、就労を行って「普通」に暮らしていくのかの具体的な方法や考え方を提案し、実践している方々に報告をお願いします。これらの発表を受けて分科会参加者の皆さんと議論を行いたいと考えています。

館暁夫（西南学院大学）、野々上武司（こころの訪問看護ステーション）、当事者の方、精神科医、ほか

シンボ  
ジウム

## WRAP - 元気回復行動プラン

ワーク  
ショップ

「私の元気を私が作る」元気回復行動プラン、《WRAP》。この分科会では、「いい感じの自分～Wellness～」を中心テーマに、お互いの経験から学びあいます。「自分の元気を回復したい」、「WRAP、興味があるんだけどなかなか機会がこれまでなくて…」、「WRAP 好きだから今年も行きたい!」、「仲間づくりをしたいんだ。」・・・どんな方も大歓迎!!進行は全国の WRAP ファシリテーターの皆さん。「学び」と「出会い」の場に、是非、どうぞ!!

全国の WRAP ファシリテーターの皆さん

11

## どんな人がピアスタッフに向いているのか?

シンポジウム

一言にピアスタッフといっても、ひとそれぞれ役割があり、個性の違いを確認しながら、仕事を進めています。職場でのお互いの特性、役割を考えながら、どんな人がピアスタッフとして働いているのか。どんな人がピアスタッフに向いているのかを考える分科会です。

磯田重行（日本ピアスタッフ協会）、佐々木理恵（NPO 法人ゆるらリカバリーカレッジたちかわ）、竹内政治（さいたま市精神障害者当事者会ウィーズ）、相川章子（聖学院大学）、ほか

12

## アンチスティグマとリカバリー ～どうしてこういつまでも変わらないのか?精神科医療の中から変えていこう～

シンポジウム

私たちはいつまでアンチスティグマを呼び続けなければならないのでしょうか。どんな工夫、アプローチが有効なのでしょう。今回は精神科医療の中からの変化を中心に脱偏見が進み、リカバリーがより身近になる社会実現に向かって、知恵を出し合います。いろいろな人がつながり、明日につながるシンポジウムです。

夏苺郁子（やきつべの診察所）、飯塚壽美（さいたま県精神障害者家族会連合会）、原田幾世、生井久美子（朝日新聞）、島本禎子（杉並家族会）、宇田川健（認定 NPO 法人コンボ）、高橋清久（認定 NPO 法人コンポアドバイザー）

13

## 家族のピアサポート ～家族の語り合い～

シンポジウム  
ワークショップ

家族の学び合い・支え合いは家族会の原点といえます。同じ体験をしている家族が、本音で語り合うことにより、家族が元気になる、本人の回復にもよい影響がえられます。この分科会では、地域の保健所などの協力を得ながら一般の孤立した家族に呼び掛け、実績をあげている家族会の活動や、家族会の事業として「家族による家族学習会」に取り組み、家族会が活性化した活動などを紹介します。

千葉県内家族会：貫井信夫（NPO 法人千葉県精神障害者家族会連合会・みんなねっと家族学習会企画プロジェクト委員）、中村義光（さくらの友の会）、犬石志保子（オアシス家族会）、三上彬（NPO 法人の花会）、国分栄樹（つくし会）、NAMI サウスベイ日本語サポートグループ、ほか

14

## みんなで考える!これからのデイケア ～リカバリーのために精神科デイケアができること～

シンポジウム  
ワークショップ

地域の中でリカバリーのための様々な支援が広がっている今、「精神科デイケア」だからこそできることはどのようなことなのでしょう?ピアスタッフを含めた多職種連携、就労支援など、特色あるデイケアの取り組みを紹介したうえで、一人一人のリカバリーを応援していくために、こうあるといいなというデイケアの姿を、ユーザーやご家族、ピアスタッフ、専門職など、様々な立場の参加者の皆さんと考える場にしたいと思います。

種田綾乃（神奈川県立保健福祉大学）、デイケアのユーザー、ご家族、ピアスタッフ、専門職の皆さん

15

## 「発達障害」×「働く」×「リカバリー」

シンポジウム

2017 年の「発達障害と就労」に続く企画。当事者、雇用人、支援者それぞれの立場から発達障害者の就労を取り巻く今と未来、そして働くこととリカバリーについて、解説書とは一味違う生の声をお聞かせします。

柴田泰臣（NPO 法人 NECST）、当事者・支援者・雇用人企業の方のトリオ 2～3 組

16

## 摂食障害からの回復 ～家族と本人のために必要なこと～

シンポジウム

摂食障害の理解を深めるために、支援の専門家から情報発信をします。そして、家族、当事者がどのようにして解決の糸口を見つけ実践してきたのか、体験者が発表します。

鈴木高男・佐藤一郎・ひらこ・ヨウコ・ベコ（ポコ・ア・ポコ）、精神科医

17

## 精神科診察をリカバリー志向に変えていこう! ～共同意思決定 (SDM) 支援システム「SHARE」～

ワーク  
ショップ

体調や症状を確認したらお薬を処方されて終わりという診察から、自分が望む生活や人生の実現のために必要なサポートを受ける診察へ。「SHARE (シェア)」は診察で相談したいことをピアスタッフとともにあらかじめパソコンに入力し、それに添って診察を受けることができる、当事者と精神科医のための共同意思決定支援システムです。この分科会では、「SHARE」の体験をしながら、精神科診察を当事者自身にとって役立つものにするために何が出来るかを、ともに考えたいと思います。(SDM: Shared Decision Making; SHARE: Support for Hope And Recovery)

SHARE 普及推進委員会: 藤田美穂・岡本和子 (国分寺すずかけ心療クリニック)、市川慎之介、佐藤由美子 協力: (株) アクセライト

18

## LGBT への理解と支え合い Part 2

シンポジウム  
グループワーク

近年、LGBT(セクシャル・マイノリティ)に対する社会的な理解と支援の輪が拡大しています。性への多様な価値観について、社会全体(医療・福祉・教育等の現場)における活動を活発にするため、当事者の方や支援者、企業等関係者が一堂に会して気軽に語り合える場を、この分科会から作っていきたくと考えます。

四方田清(順天堂大学)、松田裕兒(暮らしサポート成田)、当事者、家族、一般企業、精神科医、心理士、精神保健福祉士の皆さん

19

## 特別セミナー

## 当事者・家族・支援者に優しい統合失調症薬物治療ガイド

シンポジウム

当事者・家族・支援者に優しい『統合失調症薬物治療ガイド—患者さん・ご家族・支援者のために—』のガイドラインを、日本神経精神薬理学会の精神科医と、当事者、家族、看護師・薬剤師・作業療法士・精神保健福祉士・研究者・法律家などの支援者に加え、関連団体の精神科医が協力して作成し、平成 30 年 2 月に公開しました。本ガイド作成の経緯、内容の紹介のみならず、多様な立場の作成メンバーがいかに協力したかという秘話や、今後の普及への展望について議論いたします。

橋本亮太(国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所)、堀合研二郎(シャロームの家)ほか当事者の方、加藤玲(新宿区精神障害者家族会「新宿フレンズ」)、蔭山正子(大阪大学大学院)、稲田健(東京女子医科大学)、市橋香代(東京大学医学部附属病院)、横山恵子(埼玉県立大学)、野村忠良(全国精神保健福祉会連合会(みんなねっと)、都甲令子(国立精神・神経医療研究センター病院家族会「むさしの会」)

1 参加登録 **\*電話でのお申込はお受けいたしませんので、あらかじめご了承ください**

● **ウェブサイトからの申し込み方法** \*クレジットカードによるお支払が可能です

リカバリー全国フォーラム2018  
<https://va.apollon.nta.co.jp/recovery2018/>

事前参加・宿泊等の  
 申込み・お支払い

**申込み完了**



ウェブサイト申込の問合せ

日本旅行千葉支店「リカバリー全国フォーラム」係 〒260-0013 千葉市中央区中央 2-3-16  
 TEL: 043-227-2307 FAX: 043-225-2241 平日 10:00～17:00 (土・日・祝日休業)

<https://va.apollon.nta.co.jp/recovery2018/>

● **ファックス・郵送**

裏表紙の  
 申込書に記入

お支払い

FAX・郵送

**申込み完了**

参加申込み期限:  
 平成30年8月24日(金)

**振込先**

\*恐れ入りますがお振込手数料は  
 お客様にてご負担ください

郵便振替 00230-2-116537  
 リカバリーフォーラム

参加費・お弁当代・懇親会費・宿泊費・  
 賛助会費・ご寄付の代金をお振込みの上、  
 申込書をお送りください。

**郵送先**

〒272-0031  
 千葉県市川市平田 3-5-1 トノックスビル 2F  
 認定NPO法人コンボ「リカバリー全国フォーラム事務局」

**FAX**

047-320-3871

2 参加費

種別	事前登録	当日参加	1日参加 (当日のみ)
一般	10,000(9,000)	11,000	—
学生	6,000(5,000)	7,000	—
家族	5,000(4,000)	6,000	5,000
当事者	4,000(3,000)	5,000	4,000

\*カッコ内は賛助会員割引料金。  
 賛助会員のお申込みをされた場合は、  
 賛助会員の参加費が適用されます

\*団体賛助会員の場合は、  
 会費納入人数分の  
 賛助会員料金が適用されます

\*キャンセルされた場合でも、  
 参加費は返金いたしませんので、  
 ご留意ください

3 分科会

ご希望の分科会の番号を申込書にご記入ください。  
 先着順にて受付します。

\*基調講演・トークライブ・シンポジウムについては、  
 全体会ですので 特にご記入の必要はありません。

4 お弁当

申込書のお弁当欄にご記入ください。

● 料金：1,080円 (税込)

- \* お肉とお魚が選べます
- \* 食堂で召し上がれます
- \* 日替わり。お茶付き

5 懇親会

申込書の懇親会欄にご記入ください。 **\*当日受付は行いません**

- 懇親会：お一人様 4,320円 (税込)
- 日時・場所：平成30年9月16日(日) 午後6時～午後8時
- 会場：帝京平成大学3F 食堂

6 ご寄付

● **リカバリー全国フォーラム2018の運営費にあてるため、ご寄付をお願いしております。**

\*申込書のご寄付の欄に金額をご記入し、参加費等といっしょにお振込みください。

\*いただいたご寄付につきましては、寄付金控除の対象となります。

\*3,000円以上ご寄付いただいた方には特典をご用意しております。詳細はコンボホームページ (<https://www.comhbo.net>) をご覧ください。

\*ご寄付いただいた方のお名前をプログラム集(事前申込締切日までにご寄付いただいた方)や報告書、ウェブサイト等に掲載させていただきます。  
 ご希望の方は申込用紙の該当欄に✓をお願いします。(ペンネーム可。✓がないものは掲載いたしません)

**大会を成功させるために、ご協力をよろしくお願いいたします。**

● Tシャツ募金も実施中です。<https://www.comhbo.net> からお申込みください。

## 7 ご宿泊

宿泊施設	部屋タイプ	宿泊料金(朝食付き)			アクセス
グランドシティ池袋	シングル	9/15 ▶ 11,880円	9/16 ▶ 11,880円	9/17 ▶ 11,340円	JR池袋駅(東口)徒歩5分
	ツイン	9/15 ▶ 9,720円	9/16 ▶ 9,720円	—	
ザ・ビー池袋	シングル	9/15 ▶ 18,000円	9/16 ▶ 18,000円	9/17 ▶ 13,500円	JR池袋駅(東口)徒歩3分
	ツイン	9/15 ▶ 13,000円	9/16 ▶ 13,000円	—	
アークホテル東京池袋	シングル	9/15 ▶ 14,580円	9/16 ▶ 14,580円	9/17 ▶ 9,180円	JR池袋駅(東口)徒歩8分
	ツイン	9/15 ▶ 11,340円	9/16 ▶ 11,340円	—	
第一イン池袋	シングル	9/15 ▶ 13,500円	9/16 ▶ 13,500円	—	JR池袋駅(東口)徒歩2分

1. ツインルームは2名様でのお申し込みとなります(同室者名も申込書にご記入ください)
2. 禁煙・喫煙ルームをご希望の場合は、備考欄にその旨ご記入ください
3. お申込受付順に手配いたします。ご要望に沿えない場合もございますのであらかじめご了承ください

## 8 当日の案内

**リカバリー全国フォーラム事務局より「参加証」をお送りいたします。  
そちらをご持参の上、大会当日の「事前受付」にお越しください。**

※参加証の発送は8月1日以降になります。

- 会場内及び大学敷地内は禁煙です。タバコをお吸いになる方は公共の喫煙所をご利用下さい。

## 9 変更・取消

- ウェブサイトからお申し込みいただいた方は、ウェブサイトから変更・取り消しをお願いします。
- FAXにてお申し込みいただいた方は、リカバリー全国フォーラム事務局まで、FAXにてご連絡ください。
- 電話での変更・取り消しはお受けできかねますのでご了承ください。
- 振り込みいただいた代金(宿泊費以外)の返金はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

宿泊取消料 ※返金はフォーラム終了後となります。振り込み手数料はお客様負担になります。

取消区分	21日前まで	20日～8日前	7日～前日	当日・無連絡
取消料	無料	10%	20%	100%

## 10 アクセス

### 帝京平成大学(池袋キャンパス・本館)

〒170-0013 東京都豊島区東池袋2丁目51-4

- JR『池袋駅』東口から徒歩 12分
  - 東京メトロ有楽町線『東池袋駅』から徒歩 10分
  - 都電荒川線『向原駅』から徒歩 10分
- ※ お車でのご来場はご遠慮願います(駐車場はありません)。



《国内募集型企画旅行ご旅行条件書(抜粋)》この宿泊案内(書面)は、旅行業法第12条の4に定めるところの取引条件の説明書面及び同法第12条の5に定めるところの契約書面の一部となります。詳しい旅行条件は、<https://va.apollon.nta.co.jp/recovery2018/>でご確認のうえお申込みください。●個人情報の取扱いについて 当社は、旅行申込みの際に提出された申込書に記載された個人情報について、お客様との間の連絡のために利用させていただくほか、お客様がお申し込みいただいた旅行において運送・宿泊機関等の提供するサービスの手配及びそれらのサービスの受領のための手続に必要な範囲内で利用させていただきます。なお、当社グループ会社の名称及び各会社における個人情報取扱管理者の氏名については、当社のホームページ(<http://www.nta.co.jp>)をご参照ください。●募集型企画旅行約款について 書面の条件書に定めのない事項については当社旅行業約款(募集型企画旅行契約の部)によります。当社の旅行業約款をご希望の方は、当社にご請求下さい。当社旅行業約款は、当社ホームページ(<http://www.nta.co.jp>)からもご覧いただけます。●その他旅行条件及び旅行代金算出の基準日は、2018年6月8日を基準にしております。

お問合せ



**COMHBO** 認定特定非営利活動法人  
地域精神保健福祉機構  
COMmunity Mental Health & welfare Bonding Organization

「リカバリー全国フォーラム事務局」

TEL : 047-320-3870 FAX : 047-320-3871

営業時間 月～金 9:30～18:00 (土・日・祝祭日休み)

〒272-0031 千葉県市川市平田 3-5-1 トノックスビル 2F

# リカバリー全国フォーラム2018申込書

申込締切日：平成30年8月24日(金)

◆「ウェブサイト」からの参加申込み・宿泊予約が可能です ▶ <https://va.apollon.nta.co.jp/recovery2018/>

■ 太枠内は全てご記入ください ■ 該当する□には✓印を付けてください

■ お一人様1枚ご記入ください(不足の場合はコピーしてください)

申込日 年 月 日

参加者名(フリガナ)		年代 歳代	e-mail		お知らせメール便登録済み <input type="checkbox"/>										
参加証等送付先 送付先: <input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先 <input type="checkbox"/> その他 ( ) ※自宅以外は勤務先名等までご記入ください					初めて参加する <input type="checkbox"/>										
送付先名:															
送付先住所: 〒															
TEL: FAX:															
このフォーラムを何で知りましたか? <input type="checkbox"/> こころの元気+ <input type="checkbox"/> 開催案内 <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> ホームページ <input type="checkbox"/> その他 ( )															
所属 該当に○	01 福祉サービス事業所 02 グループホーム 03 企業 04 就業・生活支援センター 05 保健所 06 デイケア 07 精神保健福祉センター 08 行政(国・都道府県) 09 行政(市町村) 10 病院 11 診療所 12 ハローワーク 13 福祉事務所 14 家族会 15 当事者会 16 その他 ( ) 17 なし														
職種 該当に○	01 職員・世話人・相談員 02 管理者 03 医師 04 OT 05 心理士 06 精神保健福祉士 07 ピアスタッフ 08 保健師 09 看護師 10 職業相談員 11 事務職 12 当事者 13 ボランティア 14 家族 15 企業 16 研究者 17 ホームヘルパー 18 その他 ( ) 19 なし														
参加区分 該当に○	<table border="0"> <tr> <td>一般の方</td> <td>1.一般(10,000円)</td> <td>2.学生(6,000円)</td> <td>3.家族(5,000円)</td> <td>4.当事者(4,000円)</td> </tr> <tr> <td>賛助会員の方 (賛助会員割引)</td> <td>5.一般(9,000円)</td> <td>6.学生(5,000円)</td> <td>7.家族(4,000円)</td> <td>8.当事者(3,000円)</td> </tr> </table> 賛助会員番号: _____					一般の方	1.一般(10,000円)	2.学生(6,000円)	3.家族(5,000円)	4.当事者(4,000円)	賛助会員の方 (賛助会員割引)	5.一般(9,000円)	6.学生(5,000円)	7.家族(4,000円)	8.当事者(3,000円)
一般の方	1.一般(10,000円)	2.学生(6,000円)	3.家族(5,000円)	4.当事者(4,000円)											
賛助会員の方 (賛助会員割引)	5.一般(9,000円)	6.学生(5,000円)	7.家族(4,000円)	8.当事者(3,000円)											
分科会 番号記入	9/16(日) 第1希望 _____ 第2希望 _____ 第3希望 _____		9/17(月・祝) 第1希望 _____ 第2希望 _____ 第3希望 _____												
※希望分科会の番号、又は「特」(特別セミナー)を記入必ずご記入ください。申込状況によりご希望に添えない場合があります															
お弁当	該当項目に○ (各1,080円): 1.9月16日・肉 2.9月16日・魚 3.9月17日・肉 4.9月17日・魚														
懇親会	該当項目に○ 9月16日の懇親会に 1.参加する(4,320円) 2.参加しない														
宿泊 1名様料金 ご希望の方は該当項目に✓印を付けてください。 (朝食付・税サ込)	9/15(土)	<input type="checkbox"/> グランドシティ池袋	<input type="checkbox"/> シングル 11,880円	<input type="checkbox"/> ツイン 9,720円	同室者名 ( )										
		<input type="checkbox"/> ザ・ビー池袋	<input type="checkbox"/> シングル 18,000円	<input type="checkbox"/> ツイン 13,000円	同室者名 ( )										
	9/16(日)	<input type="checkbox"/> アークホテル東京池袋	<input type="checkbox"/> シングル 14,580円	<input type="checkbox"/> ツイン 11,340円	同室者名 ( )										
		<input type="checkbox"/> 第一イン池袋	<input type="checkbox"/> シングル 13,500円												
該当に✓印 <input type="checkbox"/> 禁煙 <input type="checkbox"/> 喫煙 ご希望に添えない場合がございます。	9/17(月・祝)	<input type="checkbox"/> グランドシティ池袋	<input type="checkbox"/> シングル 11,340円												
		<input type="checkbox"/> ザ・ビー池袋	<input type="checkbox"/> シングル 13,500円												
該当に✓印 性別 <input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	9/17(月・祝)	<input type="checkbox"/> アークホテル東京池袋	<input type="checkbox"/> シングル 9,180円												
賛助会員申込・寄付	該当項目に○をつけてください 1.賛助会員(年6,000円)に申し込む 2.寄付する: _____ 円 ※ご寄付をいただいた場合の氏名の公表: <input type="checkbox"/> 参加者名で <input type="checkbox"/> ペンネーム( ) <input type="checkbox"/> 匿名で														
合計金額	参加費	お弁当代	懇親会費	宿泊費	賛助会費	ご寄付									
	円	円	円	円	円	円									

※申込書は、代金をお振込みの上、FAX : 047-320-3871までお送りください。

合計金額 \_\_\_\_\_ 円

◆振込先 郵便振替 00230-2-116537 リカバリーフォーラム \*振込手数料は本人負担でお願いします。青い振込用紙を使用してください

振込人名義:	振込日:平成30年 月 日	領収書宛名(必要な方):
--------	---------------	--------------